

# 自分たちのまちなんだから自分たちでなんとかやってみようという想いを共有して行動するための条例素案について （（仮称）市民活動推進条例）

## 1 条例の目的

本条例の制定は、多様化する地域課題の解決や、基本計画に掲げる個性豊かで活力ある地域社会の達成のため、市民力・地域力を高めるための意識向上や、地域での様々な活動の活性化、多様な主体が繋がることのできる環境づくり等に向けた具体的施策を更に推進していくためのきっかけとするものです。

少子高齢社会の到来、女性の社会進出など、ライフスタイルは多様化し、これまでの行政サービスのあり方では、住民のニーズを満たすことが難しい時代が到来しています。多様化する地域課題を解決し、個性豊かで活力ある地域社会を達成するためには、これまでのような行政によるサービスの提供だけではなく、NPO等による市民活動、自治町内会等地縁組織による地域活動、企業のビジネス活動など様々であり、これらが相互作用し、最大限の効果を発揮することが必要であると考えます。

本条例の制定をきっかけとし、多様化する地域課題の解決、個性豊かで活力ある地域社会の達成に必要な施策等を定めた指針を策定し、具体的な施策を実施していきます。

## 2 条例制定までの取り組み

市民活動団体の方々などを委員とした条例検討会を設置し、条例素案について検討を行ってきました。また、併せてシンポジウムやワークショップの開催など、条例制定に向けて取り組んできました。このたび、条例検討会等の意見を踏まえ、条例素案をまとめたものです。

- ・（仮称）市民活動推進条例検討会開催（開催：5/30～10/15（9回） 委員：17人）
- ・未来創造シンポジウム開催（開催：7/9 参加者：102人）
- ・職員ワークショップ（開催：職員 6/2、6/9 参加者：65人）
- ・市民ワークショップ開催（開催：市民 7/12、7/18 参加者：37人）
- ・パブリックコメント実施（11/1～11/30）
- ・自分たちのまちなんだから自分たちでなんとかやってみようという想いを共有して行動するための条例（（仮称）市民活動推進条例）を平成29年2月議会に上程（予定）

## 3 条例の名称

本条例の名称は、「自分たちのまちなんだから自分たちで何とかやってみようという想いを共有して行動するための条例」としました。これは、条例検討会の意見を尊重し、多くの人の心に響き、多くの人が理解し、親しまれる条例にしたいとの思いから、条例の内容を表し、また、「条例を見てみよう」と興味を持ってもらえるような名称にしました。

## 4 条例の概要

### (1) 前文

「海と山の美しい自然環境とゆたかな歴史的遺産を有し、多くの人々に愛されてきたまち」である鎌倉をつくってきたのは「自分たちのまちのために自ら行動してきた」人々であり、その伝統を受け継ぎ、一人ひとりがまちづくりの主人公としての自覚をもって行動していくための基本方針を定めることを謳っています。

### (2) 本文（基本方針）

- 1 わたしたちは、鎌倉のまちをつくっていくのはわたしたち一人ひとりであるという想いを共有し、自覚し、自らができることを実行します。
- 2 わたしたちは、人の成長が鎌倉のまちの成長につながることに、人を育てることの大切さを認識し、人と地域で子どもを育て、大人も共に育ち、共に学び合っていきます。
- 3 わたしたちは、世代、性別、立場等を越え、互いを理解し、信頼し、尊重し、認め合い、互いの特性を生かし、共に話し合い、協力して鎌倉のまちをつくっていきます。
- 4 鎌倉市職員は、鎌倉で働き、鎌倉のまちのために関わる一員としての自覚を持ち、鎌倉のまちをつくっていくため積極的に関わります。
- 5 鎌倉市は、鎌倉を愛する一人ひとりがまちをつくっていく主人公として輝いて活動するための環境を整え、また、その活動を支援し、共により魅力的で住みやすい鎌倉のまちづくりを進めるため、1から5までの基本方針に沿った施策を策定し、実施し、よりこの条例の趣旨を反映したものにすため適宜見直すものとし、そのための指針を自分たちでやってみよう委員会条例により定める自分たちでやってみよう委員会の意見を聴いて定めます。

## 5 指針の策定

本条例は理念を定めた条例であるため、条例の実効性を高めるために、来年度策定する指針の中で、条例に基づいた基本的な考え方や、具体的な施策を示していく予定です。

指針については、本条例の制定と同時に「自分たちでやってみよう委員会」を設置し、市民を含めた外部委員の意見を聴いて策定します。

## 6 自分たちでやってみよう委員会の設置

自分たちでやってみよう委員会は、条例に基づく指針を策定するほか、指針で掲げた施策が条例の趣旨を反映されたものになっているかどうかの見直しを行います。また、施策に基づく実施事業を取りまとめ、その進行管理についても担うこととします。